

まちかどピックス

地域の催しや明るい話題などがございましたら、気軽に広報係までご連絡ください。
☎43・5204(秘書課)



全国大会出場

三原中学校女子バレーボール部



▲22年ぶり全国大会に出場した三原中学校女子バレーボール部

三原中学校女子バレーボール部が、平成27年度全国中学校体育大会の第45回全日本中学校バレーボール選手権大会(8月21日～24日・北海道旭川市)に出場しました。

同部は、予選の淡路大会で優勝を果たし、兵庫県大会では準優勝、近畿大会では3位に輝き、22年ぶりとなる全国大会出場の切符を手に入れました。8月12日には市役所で壮行会が開かれ、中田市長からの激励の言葉や夢プロジェクトで指導を受けた大山加奈さんからの応援メッセージが贈られ、選手たちは一人ひとり力強く抱負を語りました。36チームが出場した全国大会では、1戦目で最終優勝校となつた長野市立裾花中学校と対戦して敗れ、結果、決勝トーナメントまでは進めませんでした。大舞台で笑顔を絶やさず元氣いっぱいプレーして悔いのない大会を経験しました。



▲素晴らしい歌声で会場を魅了した関 定子さん

第4回南あわじ音楽祭

音楽によるまちづくり実行委員会

南あわじ音楽祭が8月30日、淡路区公民館で開催されました。この音楽祭は、音楽を通じて人と人との交流を図り、市民が主体となって音楽イベントを企画・運営してまちづくりを進めている「音楽によるまちづくり実行委員会」が主催して今年で4回目の開催。東京フィルハーモニー交響楽団をはじめとしたトップメンバースの演奏の演奏に加えて、6月にオーディ

ションで選ばれた五反田尚恵さん(ピアノ・淡路市)、阪上健将さん(ピアノ・洲本市)、久禮奏絵さん(ピアノ・南あわじ市)、山家谷憲司さん(チューバ・和泉市)の4人が出演。楽器の持ち味を生かしたみごとな音色を奏で満員の会場から大きな拍手が送られました。また今年も、楽器演奏だけでなくソプラノ歌手の関定子さんがメイン出演。会場に響き渡る素晴らしい歌声で、オペラから日本の童謡、歌謡曲まで幅広いジャンルの曲を歌い上げて観客を魅了しました。

中学2年生の職場体験「トライやる・ウィーク」

広田中学校2年生



▲72人の生徒たちが農園や保育所など、23か所の様々な職場に分かれて体験しました

中学2年生が様々な事業所や公共機関などに出向いて

職場体験を行うトライやる・ウィーク活動が広田中学校で

9月に実施されました。生徒たちは、学校を離れ、地域での5日間の職場体験を通して、社会のマナーやルール、人との接し方などを直接学ぶ貴重な経験となりました。



▲3点の写真は、市役所秘書課でトライやる・ウィーク活動をした広田中学生が現地取材で撮影した写真です

青年海外協力隊員が帰国報告

川上浩司さん



▲中田市長に現地での活動を報告する川上さん(左)

国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊員として南米ポリビアに2年間派遣されていた川上浩司さん(津井)が任期を終えて帰国。市役所で8月12日、中田市長を訪れてポリビアで行った活動について報告しました。社会福祉士と精神保健福祉士の資格を持つ川上さんは平成25年7月から今年6月末までの期間、ポリビアの地方都市アラニの福祉事務所に赴任し、障

害者を支援する仕事を担当しました。障害者のいる家庭を一軒一軒訪問し、相談に乗ったり、支援サービスが受けられるように尽力しました。空いた時間には、現地の子どもたちと折り紙や日本語を教えるなどして交流も図りました。「現地での体験を市内の人たちに伝えていきたい」とこれからの活動について意欲を燃やす川上さんに、中田市長は「貴重な経験を活かして、地域のリーダーとして活躍してほしい」とエールを送りました。

おめでとう

全国大会3位

◆ビーチバレー

芝先 若さん(神代)



神戸学院大学の芝先若さんは、全国大会の予選を兼ねた関西大会で3位を獲得して8月7日～9日に神奈川県で開催された「ビーチバレージャパンカレッジ2015(第27回全日本ビーチバレー大学男女選手権大会)」に出場。全国大会においてもその力を発揮してみごと3位に輝きました。

全国大会出場

◆バレーボール

廣岡 雅也さん(志知)



J Aあわじ島勤務の廣岡雅也さんは、市内チームの「エースアタッカーズ」で練習を重ね、6月に淡路島内から集まった「北新クラブ」の選手として県大会に出場。準優勝に輝き全国大会の切符を獲得して8月14日～16日に大阪市で開催された「平成27年度全日本6人制バレーボールクラブカップ男子選手権大会」に出場されました。

地場産業 淡路瓦を市内でPR

淡路瓦工業組合

400年の歴史を誇る淡路瓦を市内の人たちにも知ってもらおうと8月28日から3日間、安富白土瓦で「淡路瓦まつり」が行われました。

初日は津井幼稚園の子どもたち約25人とゆるキャラの「いぶし瓦の銀さん」が一緒に瓦ダンスを披露したほか、瓦を並べて作られた高さ3メートル、長さ8メートルの特製流しそいうめん台で来場者らにそいうめんが振る舞われました(表紙写真)。下野真輝くん(津井)は

「そいうめん、おいしかった」と笑顔で話してくれました。2、3日目には鬼瓦づくりやマグネットづくりなどの体験のほか、たこ焼きやカキ氷などの屋台も出店していました。

同イベントを主催した淡路瓦工業組合PR委員長の濱口健一さん(松帆)は「淡路瓦のPRを地元であまりできていなかった。イベントを通して、子どもたちに楽しみながら淡路瓦に親しんでほしい」と話してくれました。



▲いぶし瓦の銀さんと踊る津井幼稚園の子どもたち

全国市区選挙管理委員会連合会表彰

◆南あわじ市選挙管理委員会委員長

山田 泰生さん(俊文)

にわたる南あわじ市選挙

管理委員会委員としての功績がたたえられ、全国市区選挙管理委員会連合会表彰を受賞されました。